

—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわじ



えと

わお〜ん

いぬにまつわる干支セトラ 戌

VOL.188

もくじ

P1 飛行犬撮影所 P2 のら犬ボン P3 看板犬のゆきちゃん、牧羊犬のスピカ P4 別当の犬、高倉神社 P5 島の狛犬めぐり
P6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報・編集だより



迎春

飛躍する戌年



飛行犬撮影所

みくりちゃん 1才

「飛行犬」 犬が前後の足をピンと伸ばし、空を飛んでいるかのように見える一瞬をとらえた写真。

平成18年春に「飛行犬」と命名して平成21年に登録商標も取得しています。飛行犬撮影所は開設12年目を迎え、撮影頭数も40,000頭を越え、写真集も毎年発行されています。日本各地でイベントや撮影会も行っていて、神戸や東京にも支部があります。今年行われた大阪堺でのイベント時には、80頭以上を撮影したそうです。

「飛行犬」でインターネット検索をするとすごい数がヒットします。

わが家の家族の一員であるかわいい愛犬の、躍動感あふれる写真を撮ってくれる犬専用の撮影所が南あわじ市伊加利にあります。ポケットあわじの取材のため、川原しまゆりちゃんとみくりちゃんに体験してもらいました。広い芝生のグラウンドの斜め端にワンちゃん、グラウンドの中頃に飼い主さん、カメラマンは反対側にいます。プロ野球の撮影でも使える長さ1メートルもある大型望遠レンズをつけた高性能カメラを構えての撮影です。グラウンドのまん中で飼い主さんが犬の名前を呼び、犬の気持ちを引きつけながらグラウンドを横切るように走って、犬が追いかける姿を連写で撮影してもらいます。撮影時間は一件につき30分ですので、いい写真が撮れるまで何度かトライさせてもらえます。撮影が終わるとすぐに写真の確認ができて、飼い主さんとベストショットを選び、プリントしてくれます。

しまゆりちゃんとみくりちゃんのチョー可愛い写真がこれです。淡路の撮影所が一番広く、他のワンちゃんを気にせず撮影できるので、遠方からでも撮影に訪れるお客さんが多いそうです。淡路でも犬を連れて楽しめる施設がもっと増えればいいですね。ぜひかわいい愛犬をプロのカメラマンに素敵に撮影してもらいませんか？

応援隊：坂本 厚子、村上 紀代美、川原 雅代



しまゆりちゃん 7才

南あわじドッグラン
飛行犬撮影所
南あわじ市伊加利1174



携帯 090-1592-2318 080-1519-1647

思いやる心の大切さを伝える感動の絵本

のら犬 ボン

たじま ゆきひこ

田島 征彦作

父さんは、嘘をついていた。ポンを島に捨てに来たのだ。橋の向こうの島に捨てられたポンは、2匹ののら犬、たくさんの人々と出会う…。人と犬のつながりを考え、人が動物を飼うことへの責任を問う絵本です。



どうさんは、嘘をついていた。ポンを島にすてにきたのだ。

橋の向こうの島にすてられたポンは、2匹ののら犬、たくさんの人ひとと出会う。人と犬のつながりを考え、人が動物を飼うことへの責任を問う絵本です。

絵本の主人公になったボン



淡路市黒谷のアトリエで田島征彦先生制作中



田島先生ご夫妻と愛犬ボン



淡路島でできた田島先生の犬の絵本です。

淡路市(旧北淡町)黒谷で数々の絵本を執筆されている田島征彦さんのお家へおじゃますると縁側で出迎えてくれるのが愛犬の「ボン」です。田島さんと毎朝近くの段々畑を上ったり下ったりの散歩を楽しむ気の合う良き相棒です。

◎次回作品「そうべえときむじなー」2018年5月出版予定です。

数年前、散歩の途中で前足の不自由な犬を両方からかばい合うように歩いている3匹ののら犬の姿を数回目にした田島さんは、その姿が心から消えませんでした。何年かして「ポンを主人公に絵本をつくりませんか」と編集者に言われ、以前から心の片隅に残っていたのら犬を思い出し、ボンへの感謝の意味も込めて、ポンを主人公にしてのら犬の絵本を創ってみようたくさんの本を読んで犬の研究を始めました。幼いころから犬が家にいて犬と一緒に育ったにもかかわらず、犬のことはまったく知らなかったことに気づいたそうです。特に心を痛めたのは、しつけのためと心を鬼にして愛犬を叩いたこと。叩いて恐怖を植え付けることは絶対にしてはいけないことでした。



県動物愛護センター(淡路市)に何度も通ってのら犬のことを教えてもらったり、さらにのら犬、のら猫を引き取って新しい飼い主を捜す活動をしているボランティア保護施設「ワンヤンクラブ」の女性たちにも会いに行き、貴重な意見を聞かせてもらいました。絵本に出てくる「青空クラブ」の一人が父親に問いかける一幕があります。

「あなたは、この子(ボン)がどんなつらい目にあったか想像しましたか？」

「どんな悲しい思いをしてきたか考えましたか？」

「どうかこの子の心を思いやってください。」

犬に限らずいじめや虐待を何気なく行っている人にも問いかけた一言です。

田島さんは、「今の世の中、人の気持ちを想像する、人の心を思いやることを忘れてしまいがちです。動物にだって心はある。思いやる気持ちを大切にしたい。」絵本を通じて「人の心のうちを想像することを忘れないように。」との熱きメッセージを私たちに伝えておられます。



(応援隊:廣岡 ひろ子)



縁あって動物愛護センターから
タワーコーヒーに来たゆきちゃん♪ オーナーの平野さんとゆきちゃん



初雪が降った日に来たので「ゆき」と名付けました。

癒やされています♡



賢くておとなしいゆきちゃんはお客さんに大人気!



取材中も横でおとなしく座っていました。

タワーコーヒー 看板犬のゆきちゃん

Specialty Coffee Roaster
Tower Coffee

洲本市下加茂1丁目2-21
(マルヨシセンターの前)
営業時間 10:00~19:00
月曜日・火曜日は定休日
電話 0799-26-3715

いつもありがとうございます。
ぜひお越しください。
いつもお世話になってます。
いつもお世話になってます。



カップオンコーヒーの
パッケージもゆきちゃん♪

とても可愛い看板犬がいるという噂を聞いて、洲本市下加茂のコーヒー専門店「タワーコーヒー」に会いに行ってきました。お店に入るとさっそくそのゆきちゃんが、尻尾をいっぱい振りながら優しい目でお出迎えてくれました。

このゆきちゃんは、淡路市塩田新島にある兵庫県動物愛護センター淡路支所に引き取られていた犬で、2008年の2月にオーナー平野さんに譲渡されてこの店にやってきたそうです。ゆきちゃんは、生まれて6ヶ月の雌(雑種)でしたが、現在は10才になります。「ゆき」という名前は、平野さん宅に来た日にその年の初雪が降っていたので決めたそうです。奥さまの公巳さんにお聞きすると「ゆきちゃんとはほぼ一緒に生活しており、店にも一緒に出勤し、帰宅も一緒です。ゆきちゃんに会いに来

てくれるお客さまも多く、島外から来られる方もいらっしゃいますよ。この犬はとても賢くて優しいので、家族もゆきちゃんに癒されています。」と話されていました。お伺いした時に、ちょうどお二人の女性がゆきちゃんに会いに来店されていました。もちろんコーヒーも美味しいのですが、そのようなお客さまもおられるようでした。今回取材している間もずっと横でおとなしく座っていました。

このタワーコーヒーではカップオンコーヒーも販売されていますが、そのパッケージにはオーナーが描いたゆきちゃんの姿がデザインされています。まさに看板犬ですね。

今年は「戌年」でゆきちゃんの年です。皆さんもぜひこの看板犬に会いに行ってみませんか。(応援隊:田処 吾久)

淡路ファームパーク イングランドの丘 牧羊犬のスピカ



スピカは2才のメス、犬種はボーダー・コリーです。スピカはとても元気、何にでも興味津々のおてんば娘です。現在は閉園後や飼育員の仕事の合間にゲージから出て、牧草地に放たれても合図でゲージまで戻ってくる訓練をしています。飼育員とコミュニケーションを図り信頼関係を結ぶことを大切にしています。まだ、牧羊犬としてのお仕事はできませんが、いつか立派な牧羊犬としてお客さんの前に立てよう頑張っています。

イングランドの丘では、毎年4~5月頃、羊の毛刈りをしています。それまでにデビューできればいいのですが、予定は未定です。(応援隊:竹谷 香代)

体験教室では、ワンちゃんメロンパン(要予約)やこねこねキャンドルでワンちゃんを作ることができます。



ワンちゃんメロンパン



こねこねキャンドル

TEL 0799-43-2626



岩屋から塚までの潮路を開いた「別当の犬」

「別当の潮」明石海峡から東南東に吹き出し流れ、岩屋から塚まで開かれた潮路を「別当の潮」とよんでいます。

「おむかし、淡路島の最北端、岩屋の町の高台にある観音寺別当坊さんの犬は、毎日、毎日板きれをくわえてきては波に乗せ、流れていく方角を見ていました。」

それを見ている島民たちは、びっくり仰天。きつと波に飲まれ助かるまい、とみんな悲しんでいました。

そんなある日、いつものようにくわえてきた板切れを波に乗せたかと思うと、次の瞬間板切れに「ひょいっ」と飛び乗り、どんどん沖へと流されていってしまいました。

それを数日後、岩屋の網吉という人が商売のため大阪の塚へ行き、町を歩いていると、向こうの方から尾をふって近づいてくる犬がいました。

「おう、おまえは別当坊さんの犬だ」

驚いた網吉だが、とにかく生きて帰ってきたと、この犬を岩屋へと連れて帰ってきた。その後、島民たちのびっくりしたのなんの。

「別当坊さんとこの犬が潮に乗って、塚まで行ったそうなの。」とたいそう評判になりました。

そして自分たちも犬と同じように浜から船を出してみると、口もカイも使わず、流れに身をまかせて案に塚の港へ着くことができました。

こうして、岩屋から塚まで開かれた潮路を「別当の潮」と呼ぶようになったそうです。

応援隊 竹代結

別当の犬



淡路市岩屋に伝わるかしこい犬のおはなし

「別当の潮」明石海峡から東南東に吹き出し流れ、岩屋から塚まで開かれた潮路を「別当の潮」とよんでいます。

それを数日後、岩屋の網吉という人が商売のため大阪の塚へ行き、町を歩いていると、向こうの方から尾をふって近づいてくる犬がいました。

「おう、おまえは別当坊さんの犬だ」

驚いた網吉だが、とにかく生きて帰ってきたと、この犬を岩屋へと連れて帰ってきた。その後、島民たちのびっくりしたのなんの。

「別当坊さんとこの犬が潮に乗って、塚まで行ったそうなの。」とたいそう評判になりました。

そして自分たちも犬と同じように浜から船を出してみると、口もカイも使わず、流れに身をまかせて案に塚の港へ着くことができました。

こうして、岩屋から塚まで開かれた潮路を「別当の潮」と呼ぶようになったそうです。

応援隊 竹代結

「別当の潮」明石海峡から東南東に吹き出し流れ、岩屋から塚まで開かれた潮路を「別当の潮」とよんでいます。



「おむかし、淡路島の最北端、岩屋の町の高台にある観音寺別当坊さんの犬は、毎日、毎日板きれをくわえてきては波に乗せ、流れていく方角を見ていました。」



犬といえば安産

安産の神様 高倉神社

成の日と毎週日曜日
10時から15時
千規庵で安産祈願をしています。

淡路市木曾上畑380

安産祈願後
お守りと腹帯を授かります。

高倉神社本殿

今年は戌年、『戌』と言えば『安産』

犬は一度の出産で多数の子犬を産み、しかも安産ということでも戌の日に腹帯を巻いたり安産の神様にお参りしたりしますよね。

安産祈願のハワースポット・高倉神社

淡路市木曾上畑と洲本市安平町山田原との間にある高倉山。(265m)この山の頂上には叡島姫命を祀る高倉神社があり江戸時代後半から近郷近在よりの参詣者があり繁栄していたことが「右岩屋左高倉道」などの道標が淡路各所にあることから分かります。(1985.6.5 毎日新聞連載 淡路島の道標 田村昭治 参照)

高倉神社 安産祈願の謂れ

昔、高倉山に鬼が住んでいた。鬼は子供やお腹の中の赤子まで食べてしまふ。妊娠中の若夫婦に山の神からお告げがあり、お告げの通りに鬼と知恵比べをして神様からもらった金の砂を鬼に投げつけると鬼は毛虫になってしまった。

鬼は退治され、若夫婦は玉のような男の子を授かった。それ以来高倉神社に参ると丈夫で賢い子供を授かると言い伝えられてきた。

前述淡路島の道標参考

安産のお守り・腹帯を授かるには

参拝者は千規庵から山頂の高倉神社を拝み祈願し、お守り・腹帯を授かります。(山頂の高倉神社は無人のため、ここで授かることになります。)祈願料は5000円申し受けているとのことです。毎週日曜日、または戌の日の午前10時から午後3時の間にお参りや腹帯を授かることができます。親・子・孫と代々安産祈願のお参りをしている方も多いです。お礼参りの祈願もあります。

お楽しみ情報 高倉神社の例祭は毎年5月3日、山頂の神社で餅まきがあります。境内から大阪湾や播磨灘が一望できます。

千規庵近くには江戸時代の囲碁の名人、四宮米蔵の墓があります。上記の例祭の日には同地区の大町公民館で全国囲碁大会が開催され囲碁の愛好者が多数参加されます。四季折々の高倉山に是非お越しください。(応援隊:米田 静子)



道標 (アクセス)

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮ICから県道66号線を西へ車で30分、入口には大きな道標が立っています。

正面に高倉山が見えます。道標を過ぎて200mばかり行くと高倉神社八丁という道標が立つ千規庵(千通寺)という小寺に到着。そこから神社へは車で5分、徒歩で25分、参道は舗装されています。山頂近くに駐車場がありますがそこから先は境内直前に50mほどの急坂があり舗装がされておらず乗用車での侵入は不可能です。駐車場のそばに杖が用意されていますので足元に気を付けて登ってください。(妊婦さんは登らないでください!)

島民のパワースポット



狛犬とは、「狛」=高句麗(高麗)の犬という意味です。一般的に、狛犬は獅子や犬に似た獣の形をして、神社や寺院に奉納された空想上の生物の石像といわれています。寺社で見られる狛犬は、神様を守る『守護獣』で、これは狛犬だけではありません。「狛犬」ではなく、「狛猪」が鎮座しておられるのが、先山千光寺。このお寺の縁起は、大猪に化身した観音菩薩に導かれた狩人が開基したとされ、神使として狛犬ではなく猪が使われているとのこと。島内には、猪の他にも亀や鳩がみられるところもあります。

いざなぎじんぐう
伊弉諾神宮



島の狛犬めぐり



狛犬



学問の神様

かわかみてんまんぐう
河上天満宮



左右一対の像の口元は「阿吽(あうん)」の形を現しています。すなわち、口を開いている方が『阿行』、口を閉じている方が『吽行』で、吐く息と吸う息を意味し、「阿吽の呼吸」(=二人が一つのことをするときの気持ちやタイミングが一致する)という使われ方がされています。

今年は戌年です。いろいろな「狛犬(こまいぬ)」を訪ねて歩くのはいかがでしょう。いろいろな動物が神様を守っているのが分かります。寺社の境内の中に守護獣を探してみましょう。また、その寺社の縁起を伺ってみるのもおもしろいです。(応援隊:中田浩嗣)



狛犬

神社・寺社名	住 所	種類
河上天満宮	洲本市五色町鮎原	狛犬
伊弉諾神宮	淡路市多賀	狛犬
先山千光寺	洲本市上内膳	狛猪
松帆神社	淡路市久留麻	狛亀

せんざんせんこうじ
先山千光寺



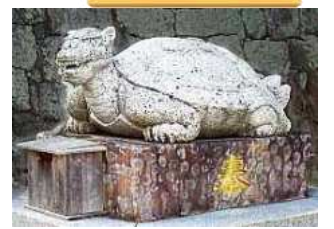
狛猪



狛亀



まつほじんじや
松帆神社





淡路文化会館

いざなぎ学園 60歳から始める大学

シニア世代の生涯学習講座「いざなぎ学園」を体験してみませんか？
学校教育法第1条に規定する大学とは異なります。

オープンキャンパス

- 実施日：1/10⑩・2/14⑩
- 会場：兵庫県立淡路文化会館
- 体験の日程と内容

9:00 受付
9:30 日程等の説明
(募集説明会)

10:00～11:45 講座見学

- 第4回 1/10⑩ 「大道芸」
- 第5回 2/14⑩ 「現代の食生活事情」

13:15～15:00 講座等見学
サークル活動

*参加費無料
*午前中のみ参加可
*事前申し込みは不要
(当日受付)



平成30年度 受講生募集期間(先着順)
平成30年1月10日～4月13日

兵庫県淡路消費生活センターからのお知らせ

淡路くらしのひろば展

淡路地域のくらしに密着した課題の解決に向けて考え、話し合う場として、毎年1月に、「淡路くらしのひろば展」を開催しています。

今年度は「ともに支え合う地域づくり」をテーマに、安全安心なくらしを考えます。

日時：平成30年1月27日(土)
14:00～16:15

場所：南あわじ市中央公民館

★ひょうごさわやかステージ★

「南あわじ市立三原中学校吹奏楽部」

★講演★

テーマ：「元気で声掛け、地域の健康づくり」

講師：大阪大学人間科学研究科未来共創センター

招へい教授 医師 石蔵 文信 氏

是非、ご参加ください。

兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
☎0799-23-0993

9:00～12:00 13:00～16:30
(土日祝日・年末年始は除く)



第2回日本遺産認定記念セミナー

参加費無料

1月27日(土) 13:30～15:30(受付13:00)

兵庫県立淡路文化会館 講堂

TEL0799-85-1391

「銅鐸から何がわかるか」

～南あわじ市松帆銅鐸発見の意義～

奈良文化財研究所 難波 洋三 氏

第3回 2/27(土)「淡路人形浄瑠璃の魅力について
(上演を含む)」 淡路人形協会 正井良徳氏・淡路人形座

淡路人形浄瑠璃加西公演

入場無料

2月4日(日) 13:00～16:00

加西市民会館

出演：南あわじ市立三原中学校郷土部

南あわじ市立南淡中学校郷土芸能部

兵庫県立淡路三原高等学校郷土部

淡路人形座

往復はがきでの事前申し込みが必要です。
詳しくは淡路文化会館ホームページをご覧ください。
(<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>)

募集期間：～2018年1月19日(金) 定員700名(先着順、定員に達し次第締切)

問 淡路人形浄瑠璃魅力発信事業実行委員会
(淡路文化会館内) TEL0799-85-1391

淡路文化会館「いざなぎ学園」
地域公開講座

参加費無料

戦国武将の家紋と名字に探る 我が家のルーツ

人には誰でも名字があります。
また、生まれた家には家紋が伝えられています。
名字と家紋はどのように生まれ、広まり、
どのような名字で
どのような家紋が使われたのか？
名字と家紋の歴史を探ると、
武家の歴史と大きく関わっていたことが
みえてきます。
そして、我が家のルーツが
うっすらと見え隠れしています。



講師 田中 豊茂
家紋World 主宰
日本家紋研究会理事

『歴史探本』『歴史民俗学サークル』などの雑誌に家紋コラムを投稿。戦国時代の山城調査や家紋講座の講師を務める。「家紋」「山城」を有数とした戦国時代の面白さを伝える活動を続けている。
近著『信濃武士の家紋と異色一色講中世家紋』
Web：「家紋World」<http://www.harimaya.com/kaomon/>
「家紋World」<http://www2.harimaya.com/sengoku/>

日時 平成30年1月12日(金)
10:00～12:00(受付9:30)

場所 淡路文化会館 講堂



【募集定員】200名(先着順で受付)

【申込方法】

裏面の申込書に、お名前(フリガナ)、年齢、性別、住所、電話番号を記入し、下記の申込先にFAX・郵送、または直接持参によりお申込みください。
先着順で受付します。受講決定の連絡はしません。
申込者多数により、受講いただけない場合のみ、電話連絡いたします。

【申込先・問い合わせ先】

(公財)兵庫県生きがい創造協会 淡路文化会館
〒656-1521 淡路市多賀600 TEL: 0799-85-1391 FAX: 0799-85-0400



◆淡路市立アソンプレホール
 〒656-2401 淡路市岩屋2942-17
 ☎0799-72-5321 ☎ 0799-72-5322

健康体操

日 1月13日⊕、20日⊕、27日⊕
 時 10:00~11:00 会 アソンプレ
 ホール・岩屋体育センター
 料 1回500円(各回に持参ください)
 回数券5枚つづり2,300円

ウクレレ教室

日 1月20日⊕ 時 13:30~15:00
 定 20名先着順 料 1回500円(資料
 代含む) 会 アソンプレホール

**平成29年度 ステージ
 オペレーター養成講座 募集**

舞台・照明・音響の基礎講座 受
 講生募集!!
 日 2月25日⊕、3月4日⊕、11日⊕
 時 9:30~17:00 定 20名 切 2月
 24日⊕ 料 無料

◆洲本市民工房
 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-22-3322

淡路美術協会 会員展

洋画、日本画、写真、書道、彫塑
 工芸の5部門の作品展示
 日 1月19日⊕~21日⊕ 時 10:00~
 17:00 最終日(21日)は16:00まで
 会 3Fギャラリー 料 鑑賞無料

◆洲本市民交流センター
 〒656-0054 洲本市宇原1788-1
 ☎0799-24-4450 ☎ 0799-24-4452

洲本市公私立幼稚園幼児画展

幼稚園児の絵を展示します。
 日 1月5日⊕~21日⊕ 時 9:00~
 21:00 休 月曜休館 会 1階アー
 ルギャラリー 料 観覧無料

◆淡路人形座 1月公演
 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
 ☎0799-52-0260 ☎ 0799-52-3072

福を授けます「戎舞」
 娘の一寸な愛「火の見櫓」

定時公演

日 詳しい日程はお問い合わせください。
 時 10:00、11:10、13:30、15:00
 休 毎週水曜日
 ①「戎舞」「人形解説」
 「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

料 大人1,500円 中高生1,300円
 小学生1,000円 幼児300円
 ②「人形解説」「戎舞」
 料 大人1,000円 中高生800円
 小学生600円 幼児200円

臨時公演

30名様以上・15日前までに予約必
 要 時 9:00、16:00
 ※上演時間・内容が変わる場合あり

今月のイベント

○1月1日 日 時 10:00開演 前
 (9:45)におめでたい式三番叟を
 行います。
 ○1月1日 日 時 ~3日 時 毎公演の鑑
 賞チケット購入時にスピードくじ
 付き。豪華賞品があたります!

今月のトピックス

淡路人形座・淡路の人形芝居復活
 公演
 明智左馬之助湖水渡り伝説として
 知られる名場面を復活!
 日 1月28日 日 時 14:00開演
 料 大人1,500円 中高生1,300円
 小学生1,000円 ※未就学児童入場
 不可 ※淡路人形芝居サポートク
 ラブ会員500円【前売り券】1月1
 日発売開始(全席指定)チケット売
 切れ次第終了
 内 ○久掘裕朗(大阪市立大学教
 授)による「左馬之助湖水渡りの
 段」の伝承 ○復活公演「賤ヶ嶽
 七本槍 左馬之助湖水渡りの段」
 ○復活公演再演 「日高川嫉妬麟
 天田堤より渡し場の段」

◆洲本市文化体育館
 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-25-3321 ☎ 0799-25-3325

**交流・体験チャレンジ事業
 平成29年度 校外作品展**

兵庫県立あわじ特別支援学校の生
 徒が制作した平面、立体の作品展
 日 1月20日⊕~21日⊕ 時 10:00
 ~18:00 (最終日15:00まで)
 料 無料 会 会議室 1A-3

落語体験隊 at SUMOTO

アマチュアの落語家による落語ラ
 イブ
 日 1月21日 日 時 14:00開演 料 無
 料 会 会議室 1A-1

**ゆり倶楽部の仲間とたのしい
 キッズいけばな展**

いけばな・おり紙の展示会を行うイ
 ベント メンバー募集中
 日 1月28日 日 時 9:00~17:00

**早稲田摂陵高等学校 ウィンド
 バンド スペシャルコンサート**

吹奏楽・マーチングなど
 日 1月28日 日 時 14:00開演
 料 前売り券500円 当日券1,000円
 全席自由 会 文化ホール『しばえもん
 座』

◆淡路市立しづかホール
 〒656-2131 淡路市志筑新島5-4
 ☎0799-62-2001 ☎ 0799-62-6465
 休 火曜休館

カルチャー教室

○色のカルチャー教室しづかホール
 1月のテーマ：医療/福祉/介護/教
 育

日 1月11日 日 時 19:00~20:00
 講 奥野 香代氏 料 2,000円/月
 休 月1回60分 全6回シリーズ

しづか子供英語教室

日 1月10日 日 24日 日 時 15:30
 ~16:30 料 500円/回

しづか少年少女合唱団

日 1月13日⊕、27日⊕ 時 14:00
 ~15:30 料 1000円/月(月謝制)
 講 濱田 美那氏

インフォメーション



◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400
時 9:00～17:00 入場無料
※年末年始12月29日☎～1月3日☎は休館

十の会展

島内のアーティスト15名で構成される団体の作品展。今回は100号以上の絵画、工芸、彫刻作品を展示します。

日 1月6日☎～19日☎
会 美術展示室・県民ギャラリー

第36回選抜書友展

淡路書道連盟の役員による作品と学生書友展優秀作品を展示します。

日 1月21日☎～2月1日☎
会 美術展示室・県民ギャラリー

◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1
☎0799-74-0250 ☎0799-74-0256

カルチャースクール案内

○サンシャイン太鼓教室

日 1月16日☎、23日☎ 場 サンシャインホール舞台 時 17:30～18:30 800円/回・フリー 19:00～20:30 1,000円/回

○サンシャイン子供英語教室

日 1月15日☎、22日☎ 時 15:30～16:10 入 500円 場 サンシャインホール 対 0歳～6歳

編集だより★

謹賀新年

今年も昨年同様に「ポケットあわじ」を読んでください。読者の皆様にとってワンドフルな年になるようお祈り申し上げます。応援隊：田村ひろ子

◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

所 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1
☎0799-36-2314 ☎0799-36-5408
入 大人300円、高大生200円、小中生100円※小中生は「ココロカード」又は「のびのびパスポート」の利用で入館無料 休 月曜休館

平成29年度 館蔵品展3 千支を中心に

日 12月7日☎～1月28日☎
時 9:00～17:00(入館は16:30まで)
※1月8日☎は開館、翌日休館
※年末年始休館(12月28日～1月3日)

◆淡路島国営明石海峡公園

所 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
☎0799-72-2000 ☎0799-72-2100

寒咲きナノハナのつもとり体験

日 1月13日☎、14日☎ 時 13:00～14:30 場 移ろいの庭花畑
入 参加費無料(別途入園料、駐車料金が必要)

プラットフォーム淡路島からのお知らせ 新春賀詞交流会

毎年大好評のプラットフォーム淡路島主催「新春賀詞交流会」。島内外の地域団体やNPO、行政、その他様々な地域づくり活動をされている方々が気軽に交流できる場として、皆さまの参加を心からお待ちしております。

開催日時：1月26日☎ 17:00～20:00 受付：16:30～ 申込締切：1月16日☎ 会場：洲本市文化体育館 会議室1A 参加費：1000円 お申込み：団体名または企業名/お名前/ご住所/お電話/PRタイム(3分)必要か不必要を記入の上、下記までご連絡ください。
問合わせ：淡路県民局県民交流室県民・商工労政課内 TEL：0799-26-2043 FAX：0799-24-6934
Email：awjikem@pref.hyogo.lg.jp

◆兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎0799-74-1200 ☎0799-74-1201
時 10:00～18:00(最終入館17:30)
入 大人600円 70歳以上300円、高校生以下無料

★年末年始もオープン★

光と花のページェントー クリスマスフラワーショー2017

日 11月18日☎～2018年1月14日☎

☆年末年始もオープニング!☆ 新春恒例!紅白まんじゅうプレゼント

日 1月2日☎ 時 13:30～ 定 先着100名

特別展淡路夢舞台らん展2018

日 1月20日☎～3月4日☎

冬咲きチューリップショー開催!

淡路島の温暖な気候を活かし4品種約9000本の冬咲きチューリップショーを開催します。初日にはオープニングセレモニー(11時～)の他、食べ物のふるまいや産直市なんどのイベントも。

真冬に咲く色とりどりのチューリップをぜひ、ご覧ください。

展示期間：1月13日土～2月中旬

場所：洲本市民広場

問：(一財)淡路島くにうみ協会

☎：0799-24-2001

「ポケットあわじ」は、応募者の手により取材や編集がされ、毎月3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約230カ所に無料配布しています。今後ともご愛読よろしくお願いいたします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。淡路文化会館のホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。
(発行) 淡路生活創造局 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会
〒656-1521 淡路市多賀600
☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400
E-mail：a-pocket@hyogo-ikigai.jp



私たちはポケットあわじを応援します。

